様式第７号（第21条関係）

番　　号

令和８年　６月　１８日

佐賀県県民協働課長　様

住　　所 佐賀県西松浦郡有田町大樽2-3-21
団　体　名 特定非営利活動法人アリタカラ
代表者職・氏名 代表理事　上野菜穂子
電　話　番　号 0955-29-8929

佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和7年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「ＮＰＯ等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第１項の規定により提出します。

様式第７号（第21条関係）別紙

令和7年度 佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

１　団　　体　　名　：　特定非営利活動法人アリタカラ

２　事　業　実　施　期　間　：　令和７年４月１日　から　令和８年３月３１日

３　事　業　の　背　景　（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

地域住民や地域に関わる人々が、地域の歴史、文化、伝統、アイデンティティを大切にし、そこから未来につながる新たな価値を創造することで、愉しく心豊かな暮らしを実現できるよう支援する。また、地域住民一人ひとりが主体となって、地域づくりを行うことのできる環境を整え、持続的で自立した地域社会を実現する。

4 事 業 の 成 果

①県民の便益にどのようにつながったのか

地域住民と一緒にまちの未来を考え、地域づくりを行うことができるネットワークや環境を整えた。新規事業や店舗開業といった新しいチャレンジをサポートした。

＜ちゃわん最中事業＞
ちゃわん最中を企画・販売した。地域への入り口として、また人と人をつなぐ役割を果たすため、店舗の開設を目指した。

＜うちやま百貨店事業＞
・イベントの企画・運営
　有田内山地区の常設店の持続的経営と新規開業の増加を目指し、店舗や事業者をつなぐネットワークを強化・拡大した。8月、11月、3月にイベントを企画・運営した。夏の企画は地区の夏祭りと連動させ、佐賀銀行有田支店跡地を会場に、町内の飲食店を中心に15店舗が出店し、650～750人が来場した。秋の企画では信州大学繊維学部の学生とコラボし、オリジナルデザイン軍手を制作した。デザインは地域クリエイター3名に依頼した。また春の企画では、「猫」をテーマにさらに3名のクリエイターにデザインしてもらい、学生のデザインと合わせて計7種類の軍手を商品化した。まちあるきや買い物を促す企画として実施した。春の企画では、既存店にそれぞれポップアップを企画してもらった。新たに2店舗がうちやま百貨店の参加店に加わり、通年で使用できる参加店の紹介マップを制作した。

・うちやまチャレンジショップ
3月のうちやま百貨店のイベントに合わせて実施した。3組のお試し出店を支援した。既存店の店内や敷地に出店する形をとり、既存店のサポートを受けられるようにした。

＜文化経済好循環創出事業＞
国内外で活躍するバイオリニストの白井圭さんを迎え、有田内山地区のまち歩きツアーとお寺でのコンサートを開催した。地域の魅力を再発見し、関係人口を創出することを目指した。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

チャレンジする人たちを応援し、誰もが未来に希望の持てる、愉しく心豊かなまちの事例を作ることに寄与した。

5 寄附金活用事業実績 ： （別記１）

6 次年度繰越額活用見込み ： （別記２）

7 寄 附 金 活 用 額 ： （別記３）

（別記１）寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 ［単位：円］	うち寄附金 活用額 ［単位：円］
（1）ちゃわん最中事業	①地域資源の価値や魅力を引き出し、次世代に繋いでいくため ②町民、観光客、町内外の事業者 ③地域の入り口、及び人と人をつなぐ役割を果たすため、「ちゃわん最中」の企画・販売を行う。	①通年 ②有田町内山地区	3,996,912	3,996,912
（2）うちやま百貨店事業	①地域住民が主体となって行う地域づくりを支援するため ②町民、観光客、町内外の事業者 ③有田内山地区の常設店を繋ぐネットワーク「うちやま百貨店」の構築・拡大を図るため、イベントを企画・運営する。	①通年 ②有田町内山地区	4,981,046	1,858,749
（3）文化経済好循環創出事業	①文化と経済の好循環を生み出し、持続可能な地域社会を実現するため ②町民、観光客、町内外の事業者、アーティスト ③有田町における文化事業の企画を行う。	①通年 ②有田町	492,613	192,613
計			9,470,571	**6,048,274**

（別記２）次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 （予定） ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 （見込み）	事業費の 支出見込み額 ［単位：円］	うち寄附金 活用見込み額 ［単位：円］
（１）ちゃわん最中事業	①地域資源の価値や魅力を引き出し、次世代に繋いでいくため ②町民、観光客、町内外の事業者 ③地域の入り口、及び人と人をつなぐ役割を果たすため、「ちゃわん最中」の企画・販売を行う。	①通年 ②有田町内山地区	5,000,000	1,657,596
（２）うちやま百貨店事業	①地域住民が主体となって行う地域づくりを支援するため ②町民、観光客、町内外の事業者 ③有田内山地区の常設店を繋ぐネットワーク「うちやま百貨店」の構築・拡大を図るため、イベントを企画・運営する。	①通年 ②有田町内山地区	3,250,000	3,250,000
（３）文化経済好循環創出事業	①文化と経済の好循環を生み出し、持続可能な地域社会を実現するため ②町民、観光客、町内外の事業者、アーティスト ③有田町における文化事業の企画を行う。	①通年 ②有田町	1,200,000	1,200,000
計			9,450,000	**6,107,596**

（別記３）寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額　…　①（＝Ａ＋Ｂ）			**18,165,047**
（内訳）	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額　…　Ａ		14,523,100
		本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	14,523,100
		前年度控除額（県事務経費）還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額　…　Ｂ		3,641,947

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額…　②（＝a＋b）			**12,057,451**
（内訳）	事業に活用した寄附金額　…　a		6,048,274
	ふるさと納税の募集に要した費用の額　…　b		6,009,177
		返礼品等の調達に係る費用	4,615,472
		返礼品等の送付に係る費用	469,415
		広報に係る費用	10,740
		事務に係る費用	913,550

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額　…　③（＝①－②）	**6,107,596**

■直近の収支報告書掲載箇所（ホームページURL等）

https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/041000487